



● 日本語雑誌論文 CiNii Articles(サイニイ アーティクルズ)の使い方

テーマや執筆者から雑誌の内容を検索できます！

情報の探し方ガイド, Ver.5, 2015.2.18

雑誌は情報源として図書と同様かあるいはそれ以上の役割を担っています。雑誌の個々の記事や論文は、明治学院大学図書館 OPAC では検索できないため、雑誌記事索引データベースを利用する必要があります。

❖ 学術雑誌と一般雑誌

雑誌は、一般雑誌(Magazine)と学術雑誌(Journal)の2種類があります。大学図書館では学術雑誌が主要な蔵書となっています。

一般雑誌とは？ 『AERA』『Newton』のような読者を限定せず、学術的であるかどうかを問わない、書店でも多数見かける雑誌のことです。

学術雑誌とは？ 主に学協会や大学などが刊行する論文集(紀要)などで研究者の研究成果発表の場ともなっています。発行部数も少なく非流通・非売品の場合も多いので書店ではほとんど見かけません。

例:『明治学院大学心理学紀要』『明治学院大学経済研究』『明學佛文論叢』

❖ 雑誌の特徴

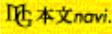
1. 同一タイトルで毎号発行される。
2. 継続的に発行されている。
3. 図書に比べて情報が早い。
4. 1冊に複数の記事が収められている。



AERA		目次
執筆者	論文名	ページ

❖ CiNii Articles(サイニイ アーティクルズ)とは？

国立情報学研究所(NII)が提供する、学術雑誌や研究紀要など国内の雑誌論文を収録したデータベースです。論題・執筆者・テーマなどから、どのような雑誌論文が、どの雑誌の何巻何号に掲載されているかを調べることができます。検索結果には論文本文や引用情報へのリンクなど、便利な機能(次項参照)も揃っています。

CiNii はインターネットで一般公開されていますが、図書館ウェブサイトや MyLibrary からアクセスすると、本文が無料で閲覧できる、 [本文navi](#) [fulltext 入手方法](#) へのリンクが表示されるなどより便利に利用することができます。

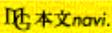
学外からの接続方法については、情報の探し方ガイド「自宅からだって情報検索！」をご覧ください。

※CiNii の概要、収録データベース一覧、収録刊行物タイトルリストは、下記サイトから確認できます。

http://ci.nii.ac.jp/info/ja/cinii_outline.html

❖ 便利な機能 p.3-4 ❖ 検索結果の表示 で画面例を紹介しています。

1. 論文本文へナビゲート

検索結果画面に本文へのリンク情報があれば、論文本文まで閲覧することができます。(一部有料の場合もあります)。本文へのリンクがない場合は、 [本文navi](#) [fulltext 入手方法](#) から本学図書館 OPAC、その他の検索へナビゲートされます。

2. 引用情報を表示 (自然科学分野の学術雑誌が中心となります)

検索した論文の参考文献情報(その論文が引用している文献の一覧)・被引用文献情報(その論文が引用されている文献の一覧)を見ることができます。

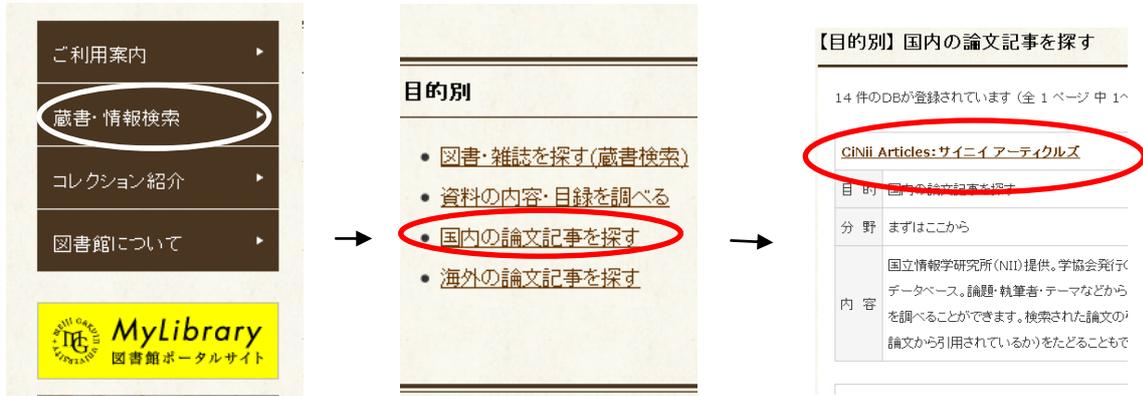
3. 関連情報へリンク

- ・CiNii Books(サイニイ ブックス): 全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌を検索できます。
- ・医中誌: 生化学・臨床医学など医学関連のデータベース、医中誌 Web の論文情報に遷移します。
- ・機関リポジリ: 各大学や研究機関が一般に公開している書誌情報・論文本文に遷移します。

❖ アクセス方法

明治学院大学図書館Web <http://www.meijigakuin.ac.jp/library/>

⇒ 蔵書・情報検索 ⇒ 国内の論文記事を探す ⇒ CiNii Articles:サイニイ アーティクルズ



<CiNii の TOP 画面>

・検索方法は2種類です。
「簡易検索」と「詳細検索」

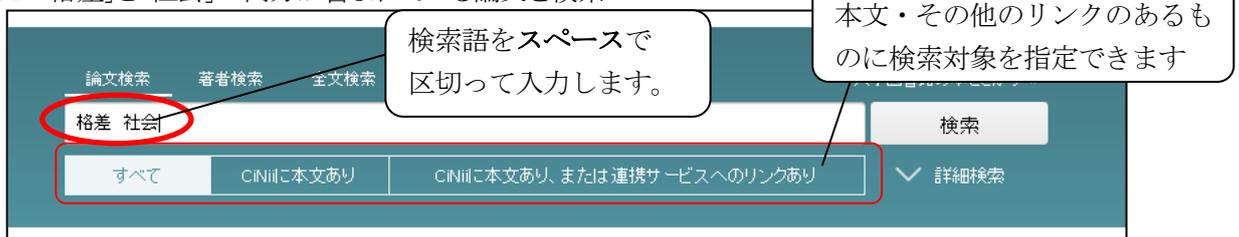


❖ 検索方法 詳しい検索方法は CiNii のホームページへ ⇒ http://ci.nii.ac.jp/info/ja/manual_outline.html

① 「簡易検索」=フリーワードからの検索の場合

- ・入力した文字列(検索語)が登録されている情報(論文名、著者、掲載誌、論文著者が設定したキーワード、等)のどこかに含まれているレコードを探します。
- ・複数の検索語をスペースで区切って入力すると AND 検索(すべてを含む)になります。
- ・入力した検索語の順番は問いません。

例 1:「格差」と「社会」の両方が含まれている論文を検索



② 「詳細検索」の場合

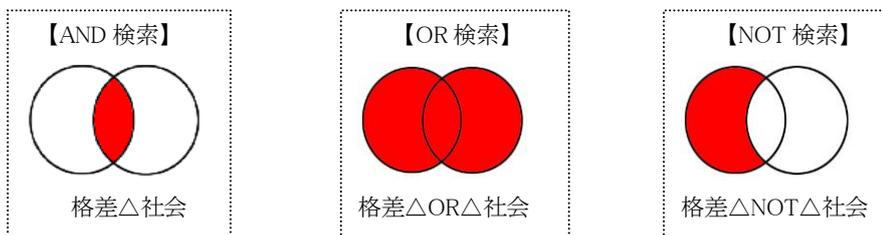
一度に複数の項目(論文名・著者名・刊行物名・巻号など)に検索語を入力することができます。

例 2: 著者名に「小杉礼子」、論文名に「格差」か「社会」を含み、出版年が 2005 年以降の範囲の論文を検索



<<高度な検索(論理演算) :フリーワード、論文名>>

- 検索語の**完全一致**で検索する場合は「/ (スラッシュ)」で、文字列を囲みます。
例) 格差社会/ 「格差社会」という標題の論文を探す
- 検索語の順番を指定して検索したい場合は「“ ” (ダブルクォーテーション)」で文字列を囲みます。
例) "Japanese△American" 日系アメリカ人に限定して探す
- 検索語の前方一致で検索する場合は文字列の末尾に「* (アスタリスク)」を付けます。
例) Japan* Japan または Japanese などをもとめて探す
- **AND 検索(すべて含む)**だけでなく、**OR 検索(どれか含む)**や**NOT 検索(〇〇でない)**ができます。
同義語、略語、英語名などを含め、OR 検索すると漏れのない検索ができます。
また、「() (丸括弧)」を使って論理演算の優先順位を指定できます。例) (介護士△OR△看護師)△外国人



※△は半角スペース

❖ 検索結果の表示

検索結果はまず一覧表示され、論文名(青字)をクリックすると、詳細表示画面が別ウィンドウで開きます。

検索結果一覧画面で検索語を追加して、検索結果を更に絞り込むこともできます。

< 検索結果一覧画面 >

< 詳細表示画面 >

詳細表示画面には、本文へのリンクのほか、著者やキーワードでの再検索機能や、雑誌の目次情報へのリンク等も用意されています。

本文を読む・探すための関連リンク
※詳細は下の **❖本文を入手するには？** を参照

CiNii に本文がある場合は
プレビュー画面が表示されます

キーワード
健康格差
ヨーロッパ
公衆衛生政策

論文に記載されたキーワードです。
該当の言葉をクリックすると
フリーワードでの検索ができます。

この論文が引用している文献

この論文が引用されている文献

❖ 本文を入手するには？

< 本文へのリンクがある場合 >

検索結果画面に本文のプレビューが表示されます。

プレビュー画面または「本文を読む/探す」に表示されるオレンジ色のアイコン

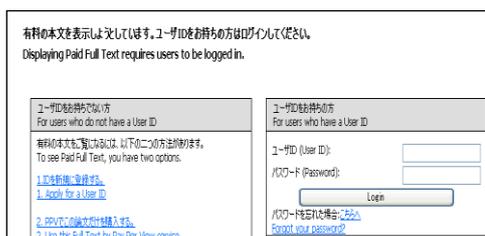


をクリックすると本文が表示されます。

※ID 認証画面が表示されたら…

本文表示をした時に右のような ID 入力画面が表示された場合は、図書館カウンターへお問い合わせ下さい。

(明治学院大学は機関定額制の契約をしています)



<本文へのリンクがない場合>

Meiji 本文navi. [fulltext 入手方法](#) を使って本文を探します。

※このリンクは、明治学院のプロキシサーバー経由でアクセスした場合のみ表示されます。

①論文を探すために必要な項目を確認します。

「著者名」「論文名」「雑誌名」「出版事項(巻号、頁、出版年)」

② **Meiji** 本文navi. をクリックし、「所蔵を調べる」の「明治学院大学図書館 OPAC (蔵書検索システム)」から掲載雑誌が本学にあるかどうかを確認めます。

※ヒットした場合、掲載されている巻(号)があるかどうか OPAC の一括所蔵画面で確認しましょう。

③本学にない場合は、「所蔵を調べる」から他の図書館の所蔵状況を確認することができます。

詳細は情報の探し方ガイド「他の図書館の利用について」をご覧ください。

直接訪問または著作権の範囲内で学外への文献複写(コピー取り寄せ)の申込ができます。

詳しくは、カウンターまでお問い合わせください。

The screenshot shows the Meiji University website interface. At the top, the university name 'Meiji Gakuin University 明治学院大学' is displayed. Below, there's a search results page for the article 'だから著者は幸せになれない(第45回)格差社会の本質(2)OECDも指す'. The page includes a user profile for '城 繁幸' and a list of search results. The 'Meiji University OPAC (蔵書検索システム)' link is circled in red. A red arrow points from the 'fulltext 入手方法' link in the search results to the OPAC link in the library list.

❖ 検索結果が少なすぎる場合、多すぎる場合

詳細検索画面で条件を変更し、**検索** ボタンをクリックします。

対策1 検索語を見直す

対策2 検索項目を変える

①少なすぎる場合 (注: △はスペースを表します)

- ・検索語を切り分ける (例) 検索語: 児童虐待→児童△虐待
- ・検索語を減らす
- ・同義語・類義語で OR 検索をする (例) 検索語: 児童→児童△OR△小学生
- ・検索項目を変える (例) 検索項目を「論文名」→「フリーキーワード」にする。

②多すぎる場合

- ・検索語を見直す (例) 格差△社会→格差社会
- ・検索語を増やす (例) 検索語: 格差社会→格差社会△教育
- ・検索項目を追加する (例) 出版年: 2003 年以降
- ・本文リンクのあるものに限定する